

令和7年度 第1回 芳川北小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年5月8日（木） 14 時 00 分から 16 時 00 分まで
- 2 開催場所 芳川北小学校 会議室
- 3 出席委員 河島 茂男、廣野 博子、村松 真弓、金山 康乃、鈴木 俊徳、山内 佳美
栗田 美香、青木 律子、本康 優子
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 袴田 唯之（南陽協働センター）
- 6 学 校 高木 宏康（校長）小野 芳敬（教頭）水嶋 達也（CS担当教職員）
杉浦 秀祐（生徒指導担当）佐藤 富子（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 佐藤 富子
- 9 会長の選出及び副会長の指名

会長については昨年度同様継続して河島委員にお願いすることとなり、廣野委員を副会長に指名し、全員意義なくこれを承認した。

10 議長の選出

鈴木委員より申し出があり、全員異議なくこれを承認した。

11 会議の記録

会長挨拶、校長挨拶、新規委員任命書の交付、教頭から浜松市学校運営協議会規則について、学校運営協議会の役割と自己評価について話がなされた。

また、委員の簡単な自己紹介があった。

12 熟議＜議長・鈴木委員＞

（1）学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・学校経営方針の中に気づく・考え行動すると書かれているが、教員も気づき・考え行動していくことが必要だと思う。（河島委員）
- ・今も保健室登校はあるのか、養護教諭が不登校の子をみているのか。（金山委員）
- ・今は保健室登校はなく、長期の不登校の子はほっとルームへ、一過性の時は随時担任と養護教諭と連携をとり対応している。（教頭）
- ・令和9年度より5歳児健診がはじまる。医療と学校と園との連携ができ、子供が集団生活の中でどのように過ごしているのか親も分かるようになる。（鈴木委員）
- ・会則について分からない部分がある。教育委員会はどういう意味をもって運営協議会を行っているのか。午前5時間日課や行事の日程等、私たちやPTAの意見はどうか取り返してもらえるのか。学校の日課や学校生活時間等、保護者も納得のできる説明があった方がよい。学校運営方針に反対はしないが、保護者や地域の人の意見が反映されてもよいのでは。（河島委員）

以上の熟議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) いじめについて

担当杉浦より資料に基づきいじめ防止基本方針について説明があり、委員から以下の発言があった。

・いじめられている子を守る事は大切。いじめている子の方が問題が大きいと思う。いじめられている子に対しての対応が具体的にできればよいと思う。(村松委員)

・昨年は何件あったのか。そのうち、どれくらいの子がいじめをしている認識があったのか。良いことをしても親は振り向いてくれないが、いじめられていると言うとこっちを向いて話を聞いてもらえる。そういう事も増えているので、より家庭との連携は大切になると思う。(鈴木委員)

・加害者側に自覚させる指導もしている。無自覚ないじめをなくしていきたい。(校長)

・1年生の様子はどうか。(廣野委員)

・1年生の困りごとを6年生が気づき、よく面倒をみている。(校長)

以上の熟議の結果、全員異議無くこれを承認した。

(3) 夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について

教頭より今年度のクラブ活動について、昨年度同様、地域から専門的な知識・技能をもった方々をクラブ活動の講師として招聘し、人・もの・こととの触れ合いを通して豊かな心を育んでいきたい旨の提案がなされ、全員異議なくこれを承認した。

14 その他報告事項等

本康委員よりなないろパレットの活動や今年度のクラブ活動についての説明がなされた。

校長より学習ボランティアについて説明がなされた。

次回会議は7月30日(水)9時～11時 会議室、ほっとルームで開催する。